

関西学院大学大学院理工学研究科

2025 年度入学試験

(二次：2025 年 2 月 27 日実施)

外国語（英語）

建築学専攻

(9:30-10:30 60 分)

【試験にあたっての注意】

1. 筆記用具以外はカバンに入れ、カバンは床の上に置くこと。
2. 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、音楽プレーヤー等の音の出る機器の電源を切ること。
なお、アラームを設定している人は解除してから電源を切り、カバンにしまうこと。
3. 時計のアラームは解除すること。携帯電話を時計として使用することは認めない。
4. 試験の途中退出は認めない。ただし、やむを得ない場合は挙手し監督者に知らせること。
5. 不審な言動は慎むこと。不正行為が発覚した場合、全科目を 0 点とする。
6. 試験用紙は以下の構成となっている。
 - ① 問題冊子 1 冊
 - ② 解答用紙
7. 指示があるまで問題冊子および解答用紙を開かないこと。
8. 解答用紙のホチキスは、はずさないこと（提出時もホチキス留めのまま提出すること）。
9. 各問題は、所定の解答用紙に解答すること。
10. 解答にあたっては、問題冊子および解答用紙に書かれた注意に従うこと。
11. 解答用紙には、氏名は記入せず、受験番号のみを記入すること。
12. 原則、解答用紙の裏面使用は不可。やむを得ず解答欄が不足する場合は＜裏面に続く＞と記載することで、裏面への記載を認める。
13. 試験終了後、問題冊子は各自持ち帰ること。

以上

外国語（英語）：問題用紙（1/4）

1. 以下の英文を読み、続く 8 つの質問に答えなさい。

（この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。）

Source: Norman Don. The Design of Everyday Things. New York: Basic Books, 2013, 64.

問 1-1 下線部 1 の意味を日本語で記しなさい。

問 1-2 下線部 2 の後に省略されている 2 語を補いなさい。

問 1-3 下線部 3 をパラフレイズし、意味を変えずに自分の英語で書き換えなさい。

問 1-4 下線部 4 のようなモットーを IDEO 社が掲げるのはなぜか、自分の英語で説明しなさい。

問 1-5 下線部 5 でいう筆者の信条を本文からそのまま抜き書きなさい。

問 1-6 下線部 6 のように生きるとどのような人生が待っていると筆者は考えているか、日本語で説明しなさい。

外国語（英語）：問題用紙（2/4）

問 1-7 次の質問に英語で答えなさい。

Who needs to experience failures besides scientists and researchers?

問 1-8 本文にもっともふさわしいタイトルを次の 3 つから 1 つ選びなさい。

Failures = A Crisis Sign

Failures = Lack of Success

Failures = Opportunities for Learning

外国語（英語）：問題用紙（3/4）

2. 以下の英文を読み、続く 4 つの質問に答えなさい。

（この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。）

recesses: 奥まったところ。 sway freely: あてどなく漂流する。

Source: Jan Gehl. *Cities for People*. Washington, DC: Island Press, 2010, 137.

外国語（英語）：問題用紙（4/4）

問 2-1 下線部 1 の意味を日本語で記しなさい。

問 2-2 下線部 2 の意味を日本語で記しなさい。

問 2-3 筆者が指摘している、人々が空間の縁（エッジ）に身を置くのを好むことに関する、人間の感覚や古くからの習慣について、第 3 の段落をもとに 3 つの例を説明しなさい。

問 2-4 筆者は都市空間における縁（エッジ）がなぜ重要だと言っているのか、第 4 の段落をもとに 3 つの理由を説明しなさい。

出題意図

問1 英語のテキストをもとに、英語の読解力、英語の表現力、英語の語彙力、日本語の表現力を問う。

問2 建築・都市に関する英語のテキストを正しく理解し、その内容を適切な日本語で表現できるかを問う。

解 答 例

問 1-1

失敗とは学びである。我々は成功よりも失敗から多くを学ぶ。

問 1-2

We · failed

問 1-3

In many cases, what we call failures leads to remarkable scientific discoveries.

問 1-4

It is because they have learned from their experiences that failures can be transformed into opportunities for success.

問 1-5

(It is that) failures are essential part of exploration and creativity(.)

問 1-6

退屈で面白味のない人生

問 1-7

Designers (do.)

問 1-8

Failures = Opportunities for Learning

問 2-1

人々がしばらく足を止めるとき、決まって空間の縁（エッジ）に沿った場所を探し求める。この現象は「エッジ効果」と呼ばれる（定義される）。

問 2-2

縁（エッジ）にすることで、多くの有益なことがもたらされる。まず、前方の物事をすべて観察することができ、背後が保護されていて不意を突かれないですむ。また、物理的にも心理的にもしっかりした支えが得られる。

問 2-3

下記の趣旨の記載：

- ① 洞窟に住んでいた人類の祖先は、洞窟の壁を背にして座り、前面に広がる世界（光景／状況）に目を注いでいたこと。
- ② 最近の舞踏会におけるダンスの合間のいわゆる「壁の花」と呼ばれるもの。
- ③ 私たちが家に帰ってきた時、しばしば居間の隅にあるソファに腰を落ち着けること。

問 2-4

下記の趣旨の記載：

- ・見知らぬ人々のなかで、自分が一人でいることは誰にも知られたくないものだが、壁際に立っていれば、少なくとも支えてくれているという（安心できるという）感覚を持つことができる。
- ・交通量の多い道路に囲まれ、周囲の建物から切り離された（縁（エッジ）のない）都市空間は、時を過ごすのに不向きである。（あてどなく漂流するような（不安な）感覚を持つようになる。）
- ・広場の四面のうち一面でも建物に接していると、滞留活動が目に見えて活発になり、広場が生き生きしたアクティビティの舞台になる。